

公表した方針（案）からの変更点

番号	箇所	変更の概要
1	2 3 カ所	用語解説を追加
2	P13 3 - 2 千葉県における気候変動による影響の現状 (3) 自然生態系 ①陸域生態系 < 日本における影響の現状 >	(表現の明確化) ○野生鳥獣による影響 積雪地域の減少等によるニホンジカなどの野生鳥獣の生息区域の拡大が報告されています → 積雪地域の減少等によりニホンジカなどの野生鳥獣の生息区域の拡大による植生への影響が報告されています
3	p14 3 - 2 千葉県における気候変動による影響の現状 (4) 自然災害・沿岸域 ②沿岸 < 日本における影響の現状 >	(表現の明確化) ○海面上昇 周辺の海面水位が上昇傾向にあります → 気候変動の影響は明らかではありませんが、1980年代以降は周辺の海面水位が上昇傾向にあります
4	p15 3 - 2 千葉県における気候変動による影響の現状 (5) 健康 < 日本における影響の現状 >	(表現の明確化) ○感染症 ヒトスジシマカについては → <u>デング熱等の感染症を媒介するヒトスジシマカについては</u>
5	p21 4 - 2 千葉県における気象等の予測 (4) 海面水温	(最新情報の更新) 海面水温についての最新の情報として「地球温暖化予測情報第8巻」（2013年3月、気象庁）に掲載されている季節別の予測を掲載
6	p22 4 - 2 千葉県における気象等の予測 (5) 海面水位・砂浜消失率	(最新情報の更新) 海面水位・砂浜消失率について、「気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート2018」（2018年2月、環境省等）の記載を踏まえ、「気候変動の影響は明らかではないが、海面上昇の影響が今後生じることが否めない」旨、「砂浜消失率の予測は不確実性が高い」旨を記載。また、世界平均の海面水位の予測を追加。
7		その他、誤字等軽微な修正